

発行日	令和4年4月4日
発行元	災害対策課
所属長	課長 森本 仁信
電話	06-6489-6165

防災対策情報便



令和4年3月号

まん延防止等重点措置実施期間が【解除】されました

まん延防止等重点措置は解除されましたが、年度始めの行事などの開催により、人の移動が増える時期を迎えるなど、感染再拡大への十分な警戒が必要となります。

こうした状況を踏まえ、兵庫県では独自の感染防止措置が実施されることとなりました。

引き続き、市民、事業者の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

基本的な感染防止策の徹底

定期的な換気、適切なマスク着用、こまめな手洗いや手指消毒など

ひとりひとりが
＼取り組もう！／



リスクの高い行動の回避

混雑している場所や時間を極力避けて、少人数で行動

ワクチンの積極的な接種

追加接種と、1, 2 回目の接種も積極的に検討をお願いします。

3.11

東日本大震災から 11 年

3月11日、東日本大震災から11年を迎えました。

この震災により多くの方が亡くなり、現在も、避難生活を余儀なくされている方々がおられます。

尼崎市でも、南海トラフ地震の発生で津波による被害が想定されています。

東日本大震災がもたらした被害や大変な経験を、二度と繰り返さないよう、被害に遭った方々へ思いを寄せ、一人ひとりの備えに繋げましょう。

東日本大震災 10 年フォーラム ダイジェスト版 を公開しました。

令和2年11月、東日本大震災から10年を迎えるにあたり、宮城県気仙沼市と「東日本大震災 10 年フォーラム」を行い、今回、ダイジェスト版を市の公式 YouTube チャンネルで公開しました。



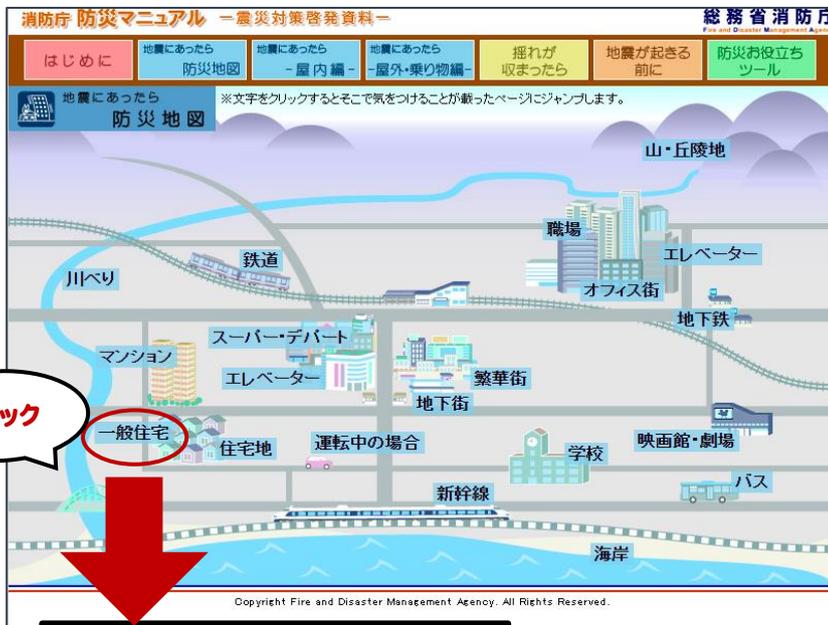
当時の被害や尼崎市とのがれき処理、震災の教訓などをまとめています。



確認！ 地震の時に取る行動

大きな地震は「いつ」「どこで」起きるかわかりません。
突然の揺れに備えて、どんな行動をとるべきか、確認しておきましょう。

消防庁のホームページでは、地震発生時の屋内・屋外の場面ごとにとるべき行動を公開しています！



消防庁 地震防災マニュアル

(出典) 消防庁ホームページ

https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai_manual/index.html



例えば **寝室** では…

- ・暗闇では、割れた窓ガラスや照明器具の破片に注意！
- ・枕元には、厚手の靴下やスリッパ、懐中電灯、携帯ラジオなどを置いておき、避難が出来る準備を！

～ 指定避難場所・津波等一時避難場所を指定しました ～

●立花南生涯学習プラザ(栗山町 2 丁目 25-28)

指定避難場所、
津波等一時避難場所に指定



●地域総合センター上ノ島本館 (南塚口町8-7-25)

指定避難場所に指定



「指定避難場所」とは



災害により自宅が壊れるなどして、
自宅で生活することが難しかったり、
またはそのおそれがある場合に避難し、
長期的な避難生活を送る場所です。
主に小・中学校、公共施設を指定しています。

「津波等一時避難場所」とは



身に迫る災害の危険から、
一時的に緊急避難するための場所です。
津波や洪水が発生した場合、市が指定する小・中
学校、公共施設のほか、市と協定を結ぶ民間施設
(マンションや事務所ビルの共用部など) の 3 階以
上のスペースの利用が可能です。

詳しくは、尼崎市ホームページをご覧ください→

尼崎市 避難場所

地域の防災活動

尼崎市内では、自主防災会など地域の皆さんが主体的に、防災訓練などの活動を行っています。3月に行われた地域の防災活動をお知らせします。

崇徳院&蓬川連協自主防災会

北と南の門から、それぞれ成徳小学校へ避難し、体育館で避難所用のテントやパーテーションなどを組み立てました！



体育館に
避難！



大庄西&大庄中央自主防災会

大庄小学校へ垂直避難し、講堂でパーテーションなどを組み立てました！
その後、大庄中学校へ移動して応急給水栓の使い方を学びました！

門の鍵を
開けて…



＼ 3階へ！ ／



／ こうかな？ ／



／ どうだ？ ／



実演！ 応急給水栓
@大庄中学校

できた！





非常食をおいしく！
ぼうさい安心クッキング

お湯ポチャ de 豆キーマカレー風

材料

ポリ袋 (A用、B用2つ)

A ①白米 適量

②水 1袋

B ①ミックスビーンズ (ドライパック) 1個

②コーン (缶 or ドライパック) 1個

③やきとり缶

④カレー粉 適量

⑤コンソメ 適量

⑥にんにく・しょうがチューブ (あれば)



作り方

1. 材料A、材料Bをそれぞれポリ袋に入れる



2. 鍋に水をいれ、火にかける



3. 袋から出して、完成！



災害時にお湯を用意できれば、レトルト食品やカップ麺、袋麺、フリーズドライのスープ、パスタなど、食べられる食品の幅が広がります！

ライフラインが絶たれた場合に備えて、カセットコンロとカセットボンベ、さらに湯を沸かせるやかんや鍋など必要なものを用意しておきましょう。

